

夜王決戦！丹下昂紀が先手 丹村飛竜が闇を切り裂く



①丹下昂紀

②藤本悠仁

③植村愛悠斗

④松井大和

⑤春本綾斗

⑥丹村飛竜

0メートル3車並びのインコースには、今年1級車デビューを果たした売り出し中の37期・丹下昂紀が構える。外の2人は2級車だけに、スタートダッシュは丹下が主導権を握る公算が大きい。その外では38期2級車の藤本悠仁、植村愛悠斗が激しい競り合い。中でも植村は準決勝戦で自己タイムを更新し、丹村飛竜の追撃を振り切って2日目の雪辱を果たしており、勢いは十分だ。中団では松井大和、春本綾斗が重なる展開が想定されるが、地元エース丹村が早めに突破できれば、前団まで一気に射程圏に入る。注目は丹下昂紀と丹村飛竜の一騎打ち。そこに2級車の2人がどこまで丹下に食らい付けるか。スピードと展開が交錯する優勝戦となりそうだ。優勝戦の発走は23時40分です。

1/11・12・13・14 山陽オートミッドナイトオートレース 【6車立9R制】

第1R試走開始予定時刻・・・19時30分 第9R発走予定時刻・・・23時40分

選手コメント（1月13日取材分）

1R

猪熊 龍太

いつもの山陽よりはいいと思う。ゴツゴツした感じは3日目が1番ましだった。エンジンは少し扱う。タイヤは考える。

山本 智大

いろいろと扱っています。ドドドは軽減したけど、周りからも良くないねと言われる。エンジンはセッティングを。足周りも調整する。

小栗 勝太

跳ねは軽減したけど、エンジンは2日目の方が良かった。ヘッド周りを扱ったら試走タイムが5個も落ちた。扱ったところは戻す。

2R

小松 俊輔

もう少し3、4コーナーの立ち上がりが決まるようにしたい。松井さんのアドバイスでエンジンは良くなっている。そこから微調整でキャブを扱う。タイヤは同じ物。

別府 末彦

今節のミッドはいつもより着がいいね。周りは先が良さそうと言ってくれた。最終日は電気を扱う。

小田 雄一朗

すごく乗りづらくてすごくがぶる。扱ったところは2日目に戻す。タイヤは低いので交換。

清岡 優一

スタートが行けたことが大きい。うまく抜け出せましたね。試走タイムが久々に3.35出ました。ただ、道中は頼りなさがあった。この辺りから微調整をする。タイヤは大丈夫。

佐伯 拓実

通算100勝。肩の荷が下りました。今節は初日にピストン、2日目にキャブ本体を換えている。3日目はヘッド周りを扱って初日の3着よりいい動きでした。タイヤは低いので交換します。

深谷 俊太

何を扱っても試走タイムが変わらない。ヘッド交換をします。タイヤは2日目の物か3日目の物で。

3R

小川 可蓮

道中は曲がらない症状があった。試走タイムも日に日に悪くなっている。ヘッド周りの点検をする。

石橋 大

電気を扱ったら手前でかいて行かない。電気は逆にしてみる。タイヤは大丈夫。

戸塚 茂

だいぶ調整をやって行ったけど、道中で突っ張ることができなかった。2日目の状態に戻してキャブ調整。タイヤは大丈夫。

佐藤 智也

跳ねはない。ヘッド周りを点検してキャブを扱った。腰周りが合っていない。後半がひどい。思うような走りじゃないので修正したい。

下平 佳輝

3日目は2回乗り。後半の方がいいですね。ただ、まだ手探り状態です。調整を進めます。

福永 貴史

3日目はキャブを扱った。先で滑る感じがあった、キャブの調整をするかも。タイヤは大丈夫。

4 R

安東 久隆

タイヤが掛かってくれなかつた。タイヤを換える。

北爪 勝義

直線で負けることはなくなつたので、調整はいい方向に行つてゐる。微調整で。タイヤは低いので交換する。

高木 健太郎

タイヤを新しい物にしたことで、跳ねは軽減してゐた。エンジンはこのまま。タイヤは換える。

5 R

千葉 泰将

毎日、腰周りとハンドル周りとエンジンを扱つてゐる。久々に3着が取れたことは嬉しい。

青嶋 裕治

3日目は2回乗りでした。後半はキャブを扱つてタイヤを換えた。乗りづらさはないけど、2日目も3日目も変わらない。次節もここなので最終日は次につながるようにしたい。タイヤは3日目の物がどちらとも使える。

辰巳 裕樹

2日目と同じように前後ともに跳ねてゐる。タイヤ交換とフォーク周りを扱う。

小栗 勝太

跳ねは軽減したけど、エンジンは2日目の方が良かつた。ヘッド周りを扱つたら試走タイムが5個落ちた。扱つたところは戻す。

6 R

猪熊 龍太

いつもの山陽よりはいいと思う。ゴツゴツした感じは3日目が1番ましだった。エンジンは少し扱う。タイヤは考える。

清岡 優一

スタートが行けたことが大きい。うまく抜け出せましたね。試走タイムが久々に3.35出ました。ただ、道中は頼りなさがある。この辺りから微調整をする。タイヤは大丈夫。

稻原 良太郎

3日目は2回乗り。後半は試走でフロントが行った。エンジンは後半の方がはるかにいい。タイヤがしっかりしていたらもう少し攻められた。タイヤは前後ともに交換する。

西村 龍太郎

展開が向かなかった。レースがきついと言うことはエンジンが行っていない。最終日はセットをガラッと変えていく。

7 R

瀧谷 圭

練習の方が良かった。レースはコーナーの挙動がおかしい。乗りにくかった。何か扱います。タイヤはいいと思う。

池田 康範

キャブを扱ったらトルク感がなかった。初乗りのタイヤが滑っていた。エンジンからだと思う。何か調整します。

松生 信二

2日目、3日目と試走タイムは出ているけど、レース足がない。リングを交換。タイヤも換えます。

西村 義正

回りが速い。試走から付いていけない。最終日の調整は思案中。頑張って走ります。

矢野 正剛

スタートしてから先行されそうだったので、慌ててしまってうまく体勢を取れなかつた。それだけです。エンジンは2日目のままなのでいいと思う。タイヤはラスト一走だったので交換する。

日名子 幹正

入られたことが敗因。それだけのことです。エンジンは3日間同じ状態で、準決勝戦が一番良かった。たくさん練習します。

永島 潤太郎

2番手まで抜け出せたので、エンジンはいいです。レース足が出てくれた。最後は自分の迷い。それだけです。

藤岡 一樹

まくれない、抜けないということは良くない。セッティングが合っていないのでしょう。流れ込みがない原因が分かれば…。

中村 友和

上がりタイムから見てもエンジンは悪くない。乗っている体感は良かった。キャブを扱う。消音のスタートは切れないで練習。

【優勝戦】

丹下 昂紀

2日目の方が良かった。試走から風に負けていた。レースの動きは2級車と変わらなかった。扱ったヘッド周りを戻す。タイヤは初乗りの物を使う。

藤本 悠仁

スタート後は慌ててしまった。道中はフロントが行った。連勝は意識していない。勝ち上がれたので良かった。リアタイヤは同じ物。晴れは3走目。力まず頑張ります。

植村 愛悠斗

3. 3 9 2は最高タイム。タイヤは最高。同じ物を使うと6走目。エンジンはリング交換を予定。欲を言えば直線が欲しい。まだ藤本悠仁には負けられない。スタートはフライングを持っているので行けないけど、完封してみせる。

松井 大和

追走いっぱいでした。前が速かった。自分なりにはいいので、エンジンは悪くない。エンジンの調整とタイヤは考えます。

春本 綾斗

小さく突っ込む分、フロントが気になっていた。悪くないけど、2日目と変わらない。乗りやすさを求めてヘッド周りを扱う。タイヤは同じ物で5、6走目。スタートは悪くない。

丹村 飛竜

全然ダメ。エンジンを扱わないと話にならない。今は（レース後すぐ）何も考えられない。